

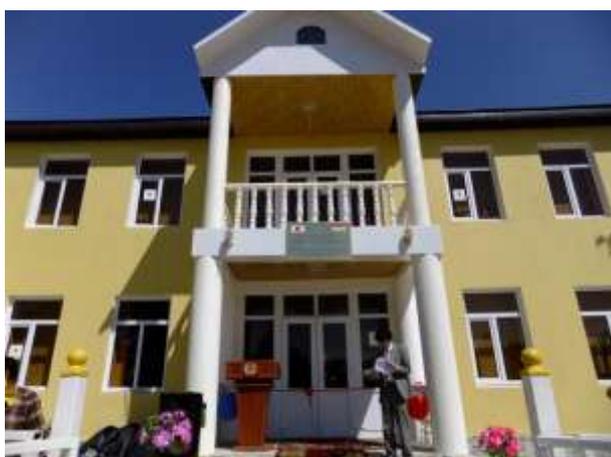
対タジキスタン草の根・人間の安全保障無償資金協力 クムサンギル行政郡女性センター建設計画 供与式報告

平成27年4月9日、「クムサンギル行政郡女性センター建設計画」の計画完了を記念する供与式がクムサンギル行政郡で開かれ、小池孝行特命全権大使、クムサンギル行政郡郡長並びに本計画を実施した現地N G O関係者が参席しました。

タジキスタンでは、男性の多くがロシアや近隣諸国へ長期間の出稼ぎに行くため、多くの離婚問題を生み出し大きな社会問題となっています。離婚した女性の中には、家族から孤立し、収入のない状態で育児をする人もいます。また家庭内暴力の被害者となる女性も少なくありません。社会的立場が弱い女性が経済的・精神的に自立するための場所が必要とされていました。

本計画を実施した現地N G Oは、小さな事務所にて職業訓練やカウンセリング等の女性支援を行っていましたが、十分な場所を確保できず、活動内容や受け入れられる女性の数は限られていました。

今般本計画を通じ、二階建ての女性センター施設が建設されたことにより、女性支援の規模拡大が図られ、より多くの女性が様々な支援を受けられるようになりました。今後O S C E（欧州安全保障協力機構）の協力のもと、同センターでは裁縫やコンピューター等の職業訓練コースが提供され、支援を求める女性の自立を促進します。



本計画を通じ建設された女性センター。



小池大使及びクムサンギル行政郡長によりテープカットが行われました。



本支援に対する謝辞を述べる現地N G O代表。



裁縫コースの様子を見学する小池大使。